

静大通信(21)

著者	道林 克禎
雑誌名	静岡地学
巻	109
ページ	21-21
発行年	2014-06-22
出版者	静岡県地学会
URL	http://doi.org/10.14945/00024596

静大通信 (21)

静岡大学理学部の全教員は平成25年度より理学研究科所属に配置換えとなりましたが、現在新研究科設立に向けて準備が進められています。今のところ、学部教育体制はこれまで通りです。一方、地球科学科では昨年に続いてさらに人事異動がありました。平成26年3月末に和田秀樹教授が定年退職されると同時に、生形貴男准教授が京都大学に転出されました。両先生共に静岡県地学会では本部委員として長年ご尽力してくださいました。この場を借りて厚くお礼を申し上げます。なお、和田先生は引き続き静岡県地学会の会長として会の運営をご指導してくださいます。平成26年4月に池田昌之助教が愛媛大学から着任されました。そして、8月1日には佐藤慎一准教授が東北大学から赴任される予定です。在任教員につきましても、4月1日に木村浩之講師が准教授に、生田領野助教が講師にそれぞれ昇任されました。このように平成26年度の地球科学教室の教員構成は再び大きく変わりましたが、静岡県地学会に今後も貢献できるように努めていきます。

道林克禎 (理学研究科)

表. 静岡大学大学院理学研究科地球科学専攻の教員体制

地球ダイナミクス講座	生物環境科学講座
増田俊明教授 (構造岩石学)	加藤憲二教授 (地球環境微生物学)
森下祐一教授 (地球化学・資源地質学)	塚越 哲教授 (進化古生物学)
道林克禎教授 (マントルテクトニクス・構造地質学)	北村晃寿教授 (層序学・古環境学)
生田領野講師 (地震学・固体地球物理学)	佐藤慎一准教授 (進化古生物学・保全古生物学)
石橋秀巳講師 (火山岩石学・実験マグマ学)	鈴木雄太郎准教授 (古生物学・古生態学)
平内健一助教 (構造地質学・変形岩石学)	宗林留美准教授 (生物海洋化学)
三井雄太助教 (地球物理学)	木村浩之准教授 (地球微生物学・環境ジェノミックス)
	池田昌之助教 (地史学・古環境学)